

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2019年8月23日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	指宿市役所	代表者名	豊留 悦男
担当者部署	総務部	連絡先電話番号	0993-23-1003
担当者役職		担当者氏名	
住所	891-0404 鹿児島県指宿市十町2424		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	森戸 裕一
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	これまでの取り組みや、事例を踏まえたアドバイスをいただき、「ICTの活用」という職員の意識付けとして、どのような研修ができるのか方向性を見出せた。また、シェアリングエコノミーについて、指宿市で広がっていく可能性について話していただき、その仕組みについて大変参考になった。 指宿市の地域の現状について、情報共有を行い、今後の展開や2回目以降の講演の計画を立てることができた。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年8月16日	14時00分	16時00分		120
3-2. 派遣場所	会場名	指宿市役所	最寄駅	指宿駅	
	所在地	鹿児島県指宿市十町2424番地			
	最寄駅からの交通手段	送迎			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可 掲載可

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員, 企業	5人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	人口減少や高齢化等による様々な課題に対して、限られた予算の中で課題解決に向けた取り組みを行う中、ICTの活用については、一部の職員から声はあるものの、進んでいるとは言えない。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	ICTにより何ができるようになっているのか、事例を踏まえて学ぶことにより、職員の気づきにつなげていき、施策へ反映させていきたい。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	今後計画している、市職員セミナーと協働カレッジ事業について、全国で行っている支援実績から、様々なアドバイスをいただいた。指宿という地域に対してもご理解いただいていることから、観光という地域資源を活かす可能性や、地方にあったシェアリングエコノミーの仕掛けについて情報提供いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	事前打ち合わせのため改善等は図られていない。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	なし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 事前打ち合わせのためアンケートを実施していない。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	講座受講生の取り組みたいことが、実際に行動につながるような講座にしたい。また、実際に行動したい人たちのネットワークを促進していきたい。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。